

平成27年度予算見積調書

課室名：情報システム課
 担当名：企画・研修担当
 内線：2269

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B12	オープンデータ化推進事業費			一般会計	総務費	企画費	企画調整費	情報政策推進費	
事業期間	平成26年度～	根拠法令	なし				戦略項目		
							分野施策	050201 ITを活用した県民生活の利便性の向上	
<p>1 事業の概要</p> <p>行政情報における県民等のニーズを把握するとともに、庁内で保有している行政情報のオープンデータ化を推進する。また、公開場所の一元化や様式の統一等を実施することで、新たな価値を創造し、地域経済の活性化や県民生活の利便性の向上を図っていく。</p> <p>本事業では、効果的で効率的なオープンデータ化の推進を実現するために、データカタログ(一元化システム)を構築し、効果的なデータ活用を促進していく。</p> <p>(1) データカタログの構築及び運用 5,787千円 (2) 効果的なデータ活用の促進 486千円</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア データカタログの構築及び運用 データ一覧表示機能、検索機能などの利便性に考慮したシステム構築を行うとともに、セキュリティパッチの適用や、県民ニーズに対応したシステム改修等のシステム運用について、クラウドサービスを利用する。 5,787千円</p> <p>イ 効果的なデータ活用の促進 データ利活用を広く促進するため、データを活用した課題解決などを旨とするアイデアソン等を実施するとともに、オープンデータに係る個々のデータの形式変換等支援について委託する。 486千円</p> <p>(2) 事業計画 平成26年度：調査、システム構築に係る要件定義 平成27年度：設計開発、システム稼働及び効果的なデータ活用の促進 ・データカタログの構築及びシステムの運用、システムの利便性向上対応 ・オープンデータ化による新たな価値の創造の検討</p> <p>(3) 事業効果 県が保有している多様で膨大な情報を二次利用しやすい電子データの形式で積極的に公開することは、地域経済の活性化や県民生活の利便性向上につながる。</p> <p>(4) 県民・民間活力、県職員のマンパワー、他団体との連携状況 ・県内市町村が保有するデータを取り込み公開場所の一元化を図る。 ・民間データとの組み合わせにより新たな価値を創造する。</p> <p>(5) その他 ア オープンデータ化の推進に係る調査等の完了に伴う委託料の減少(8,284千円) イ データカタログの構築及び運用等の実施に伴う委託料の増加(6,273千円)</p>					
<p>2 事業主体及び負担区分 (県10/10)</p>									
<p>3 地方財政措置の状況 なし</p>									
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1人=9,500千円</p>									
				財 源 内 訳					
予算額								一般財源	前年との 対比
決定額	6,273							6,273	2,011
前年額	8,284							8,284	